

## 農研機構国際シンポジウム

## 「持続可能な農業の実現に向けた機械・情報研究分野からの新たなアプローチ」

## 開催要領

**趣 旨**：農業生産性の飛躍的な向上や持続可能な農業の実現に向けて、スマート農業研究が世界各国で精力的に取り組まれています。また、我が国発のスマート農業技術を広く海外展開するためには、国際標準化を意識した研究開発を進めることが重要です。そこで、本シンポジウムは、欧州、アジア、日本における農業機械・情報分野に関連したスマート農業研究の現状及び国際標準化を視野に入れた技術の共通化・規格化に関して、各国の専門家による講演をとおして、効果的かつ効率的な研究の進め方と国際連携について検討します。

**開催日時**：2019年11月22日（金） 13：00～17：05

**開催場所**：つくば国際会議場 中ホール 200 （〒305-0032 茨城県つくば市竹園 2-20-3）

**使用言語**：英語（日本語同時通訳あり）

**プログラム**：（講演タイトルは変更される可能性があります）

- 基調講演** コミュニティベース精密農業 澁澤 栄 氏（東京農工大学名誉教授）
- 講演 1** バイオメカトロニクス：食糧生産の改善に向けた技術と生物学の融合  
Dr. Josse de Baerdemaekere (Katholieke Universiteit Leuven)
- 講演 2** 韓国における第4次産業革命のための準備とスマート農場の展望  
Dr. Rhee, Joong-Yong (Seoul National University)
- 講演 3** スマート農業の研究開発動向について  
吉田智一（農研機構 農業技術革新工学研究センター）
- 講演 4** 農研機構における農業情報研究の取り組みについて  
本島邦明（農研機構 農業情報研究センター）
- 講演 5** 近年の農業機械の検査鑑定における国際標準化について  
Dr. Sandro Liberatori (National Agency for Agricultural Mechanization)
- 講演 6** 農研機構の国際標準化推進戦略 元林浩太（農研機構 知的財産部 国際標準化推進室）

**参加費**：無料

**定 員**：200名

**参加申込**：11月15日（金）までに以下URLよりお申し込み下さい。

(URL) <https://pursue.dc.affrc.go.jp/form/fm/naro166/20191122>

## お問い合わせ先

農研機構 農業技術革新工学研究センター

戦略統括監付戦略推進室 国際専門役 川瀬／企画部企画室 研究評価専門役 片岡

TEL：048-654-7125（川瀬）／048-654-7029（片岡）

e-mail：iam\_liaison [ @ ] ml.affrc.go.jp ※メール送信時は [ @ ] の [ ] を外してください。